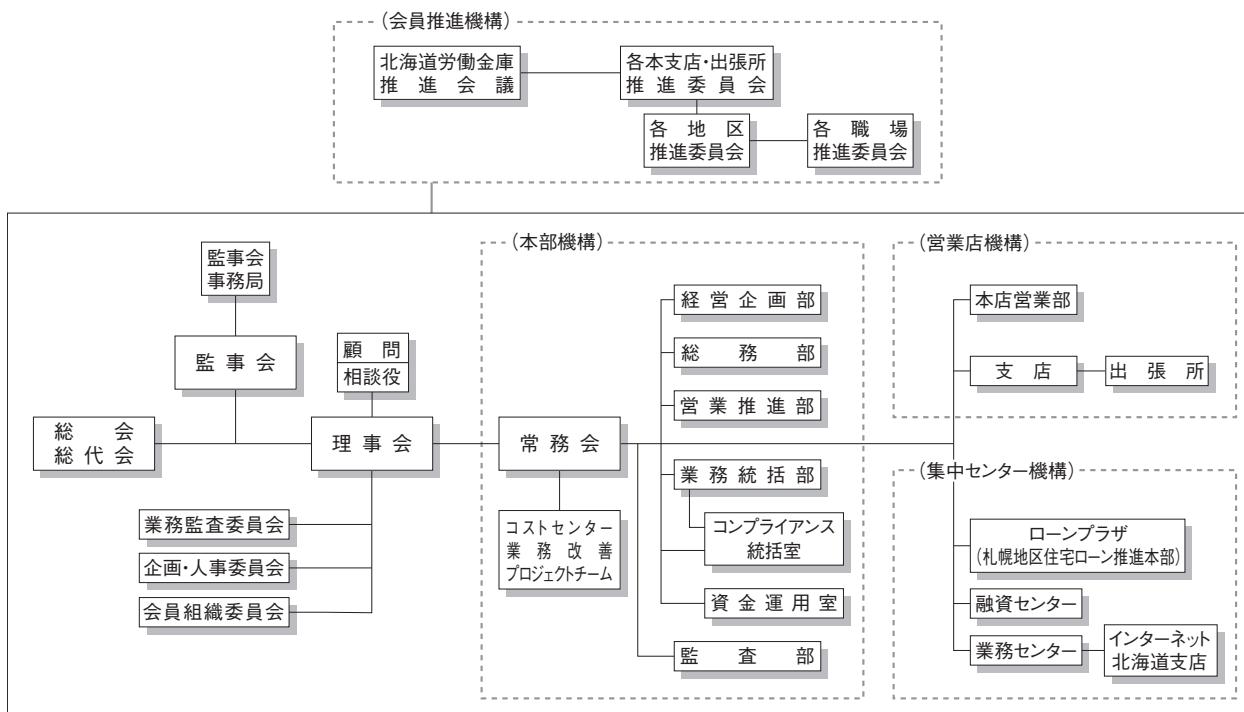


プロフィール

北海道ろうきんの組織

»組織機構図 (2018年6月末現在)



»役員一覧 (2018年6月末現在)

理事長	副理事長	専務理事	常務理事
工藤 和男 北海道労働者福祉協議会	林 秀彦 北海道教職員組合	高橋 徹 員外	池野 直哉 員外
理事	遠藤 唯充 北海道電力労働組合	理事	高倉 司 全開発労働組合
理事	大井 一峰 日本郵政グループ労働組合北海道地方本部	理事	浪岡 努 NTT労働組合北海道総支部
理事	大出 彰良 自治労北海道本部	理事	西塚 光男 私鉄総連北海道地方労働組合
理事	大柄恵司郎 新日鐵住金室蘭労働組合	常勤監事	石川 真澄 員外
理事	鎌田 寛司 北海道旅客鉄道労働組合	監事	浅水 正 員外(※)
理事	北澤 雅樹 紙パ連合北海道地方本部	監事	貝沼 晃吾 札幌トヨタ自動車労働組合
理事	古屋 敏彦 員外	監事	片桐 秀人 電機連合北海道地協
理事	紺野 則仁 全日本運輸産業労働組合連合会北海道地方連合会	監事	竹村 一巳 札幌市労働組合連合会
理事	齊藤 勉 日本労働組合総連合会北海道連合会	顧問	出村 良平 日本労働組合総連合会北海道連合会
理事	佐藤 昌一 UAゼンセン北海道支部	相談役	杉山 元 日本労働組合総連合会北海道連合会
理事	佐藤 文昭 北海道中央バス労働組合	相談役	高柳 薫 前理事長
理事	平 照治 北海道生活協同組合連合会		

(注)(※)は、労働金庫法第32条第4項に規定する員外監事です。

»常勤役員等の兼職 (2018年6月末現在)

労働金庫法第35条(兼職又は兼業の制限)の第1項ただし書きの「内閣総理大臣及び厚生労働大臣の認可」を受けて兼職又は兼業を行っている常勤役員等はありません。

»会計監査人の名称 (2018年6月末現在)

新日本有限責任監査法人

(注)新法人名称:EY新日本有限責任監査法人(名称変更日:2018年7月1日)

»役員報酬の状況

(2017年度)		
	支給人員	支 給 額
理事	20人	97,039千円
監事	5人	18,471千円
合計	25人	115,511千円

(注)上記以外に支払った退任慰労金は理事505千円、監事23,314千円であり、役員賞与金はありません。

»職員の状況

項目	2016年度末	2017年度末
職員数	789人	762人
平均年齢	39歳 11月	40歳 2月
平均勤続年数	9年 10月	10年 7月
平均給与月額	327千円	339千円

(注)1. 職員数は、パートナー職員等(パートナー職員、シニア嘱託職員、パートナー嘱託職員)を含んで表示しています。

2. 平均年齢、平均勤続年数、平均給与月額は、それぞれ単位未満を切り捨てて表示しています。

3. 平均給与月額は、3月中の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与を除くものです。

あゆみ

» 沿革

戦後を未だ引きずる貧しい時代に、勤労者の赤字補てんという切実な要求に応えるため、はたらく仲間の連帯と団結によって、『北海道ろうきん』は1951年(昭和26年)に誕生しました。

創設以来、営利を目的とせず、生活者本位であることを基本に、「はたらく人たちのお金を」「はたらく人たち自身の手で」「はたらく人たちのために」運用する金融機関として皆様とともに歩みつづけ、今年で68年目を迎えています。

これもひとえに、これまでに数多くの勤労者の皆様から寄せられたご支援や事業推進のための絶大なるご協力によるものと、あらためて感謝を申し上げる次第です。

『北海道ろうきん』は、これからも、これまでの歴史・経験を活かしながら、更なる事業の発展と地域社会への貢献に努めています。



1951	北海道勤労信用組合創立総会 (団体会員数389、出資金300万円)	
1952	炭労ストに伴う生活資金融資 (第5回理事会1億9,860万円)	
1963	預金量50億円突破	
1965	本店営業部に預金会計機 (NCR42型)1台 業務用乗用車1台購入	
1970	創立20周年記念預金運動を設定 預金量150億円突破	
1972	財形貯蓄「虹の預金」取扱開始 電子計算センターオープン	
1974	預金量500億円突破	
1976	本店営業部現在の場所に移転 (札幌市中央区北1条西5丁目)	
1977	預金量1,000億円突破	
1978	第1次「サラ金」対策キャンペーン	
1980	預金量1,500億円突破	
1981	創立30周年 内国為替認可	
1983	第2次「サラ金」対策キャンペーン 為替オンライン開始	
1984	預金量2,000億円突破	
1985	全国オンラインキャッシュサービス開始	
1987	住宅ローンに変動金利制導入	
1989	預金量3,000億円突破	
1990	轟ローン登場、大ヒット商品となる	
1991	ユニティシステム(全国オンラインシステム)稼動 MICS(全国キャッシュサービス)サンデーバンキング実施 学援ローン(教育ローン)取扱開始	
1992	轟ローン特別キャンペーン展開	
1993	変動金利定期預金・中長期定期預金の取扱開始	
1994	「金利上限付住宅ローン(キャップローン)」発売 国債窓販業務取扱開始	
1995	「固定金利期間特約型住宅ローン」発売 くじ付定期預金「財布にポン」発売	
1996	預金量4,000億円、貸出金3,000億円突破 ろうきんビジョン「LEVEL2005」の策定	
1997	預貸率80%突破	
1998	「他行CD・ATM利用顧客手数料還元サービス」取扱開始	
1999	預金量5,000億円、貸出金4,000億円突破	
2000	郵便局とのオンライン提携開始	
2001	デビットカードサービス開始 投資信託窓口販売開始	
2002	創立50周年 社会貢献制度取扱開始	
2003	「インターネット・モバイルバンキング」取扱開始 新情報系システム稼動 融資サポートシステム稼働 「お客様相談室」(札幌)設立	
2004	貸出金5,000億円突破 法令遵守態勢強化に係る「改善計画書」提出 アイワイバンク(現セブン銀行)との提携開始 ・かんたんローン「お助けくん」取扱開始	

2005	個人向け国債取扱開始 「普通預金無利息型(決済用預金)」取扱開始 預金量7,000億円突破
2006	第二地銀・信金・信組業態とのATM相互入金提携業務の開始 「無担保借換住宅ローン」取扱開始 保険窓販業務「ろうきん住宅総合保険」取扱開始 ICカードの取扱開始
2007	貸出金6,000億円突破 ユニティオンラインシステムの全国統一 「災害救援ローン」取扱開始
2008	インターネット北海道支店を開設 イオン銀行とのATM業務提携開始 全労済「労金住宅ローン専用火災共済」取扱開始 「就職安定資金融資制度」取扱開始
2009	「北海道ろうきんホームページ」全面リニューアル 預金量8,000億円突破
2010	「自動機利用手数料フルキャッシュバックサービス」取扱開始 全労済「風水害等給付金付火災共済(付帯自然災害共済)」取扱開始
2011	創立60周年 「技能者育成資金融資制度」・「求職者支援資金融資制度」取扱開始 「震災遭児支援定期」発売
2012	「モバイル・スマートフォン用ホームページ」開設 ろうきんATMとセブン銀行ATMの利用件数に応じた「あしなが育英会 東日本大地震・津波遭児募金」への寄付取組実施 セディナ保証「再審査制度」取扱開始 「ろうきんNews」電子メール配信開始
2013	「アール・ワンシステム」稼動開始 北海道生活協同組合連合会との「緊急災害対策等の相互連携に係る基本協定」締結 預金量9,000億円突破
2014	「ろうきん住宅ローン～すまいる上手～」取扱開始 「教育訓練受講者支援資金融資制度」取扱開始 「北海道労福協創立50周年記念キャンペーン」(定期預金『スクラム50』発売) 「ぽかぽかローン(家庭用燃料の購入等に係る特別融資制度)」取扱開始
2015	「オールマイティ保障型団信」取扱開始 「マイプラン(来店不要型)」取扱開始 イーネット、ローソン・エイティエム・ネットワークサービス、ピューカードとのATM提携開始
2016	「ろうきん住宅ローンすまいる上手『利息相当額もどるん♪キャンペーン』」 「コープさっぽろ絵本がトドック『絵本+1冊プレゼント』」の取組 改正個人型確定拠出年金(iDeCo)法施行に伴う商品拡充 「住(す)きっと!500」取扱開始
2017	「奨学金借換ローン」取扱開始 スマートフォンによる普通預金口座開設アプリの取扱開始 日本政策金融公庫と「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、協調融資商品「TSUNAGU」取扱開始